農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー登録票（基本情報）

228

ふりがな 氏名		たかはししゅんじょう 高橋春成
所属先	所属先名称	奈良大学
	役職名	名誉教授
専門分野		○捕獲手法　○侵入防止技術　○周辺環境整備　○地域合意形成 ○野生動物管理（生息調査含む）　処理（焼却・減容化） ○利活用（食肉利用等） その他（　）
対象鳥獣		シカ　○イノシシ　サル　クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ハクビシン　アライグマ　アナグマ カラス　カモ　ヒヨドリ　スズメ　ムクドリ その他鳥獣（　）
対応可能地域		○全国　北海道　東北　関東　北陸　東海 近畿　中国　四国　九州　沖縄 その他※特定の都道府県、地域（　）
免許及び資格		狩猟免許　（ 銃 ：取得年　年、　わな　：取得年　年 ） 鳥獣保護管理（　） 鳥獣保護管理士（　） その他（　）

活動実績	
活動期間	2015年～現在
地域	滋賀県、広島県、佐賀県を中心に全国
対策の種類 ※該当に○を記入	捕獲手法　○侵入防止技術○周辺環境整備○地域合意形成 ○野生動物管理（生息調査含む処理（焼却・減容化） 利活用（食肉利用等） その他（　）
対象獣種 ※該当に○を記入	シカ　○イノシシ　サル　クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ハクビシン　アライグマ　アナグマ カラス　カモ　ヒヨドリ　スズメ　ムクドリ その他鳥獣（　）
活動の内容	特に、周辺の島々に泳いで分散・侵入するイノシシの生態調査、効果的な侵入防止対策、啓発などについて活動を継続している。成果の一部は、自著である高橋春成(2017)：『泳ぐイノシシの時代 - なぜ、イノシシは周辺の島に渡るのか？ -』サンライズ出版にまとめ、啓発活動を行っている。また、私の活動は、最新の狩猟雑誌『けもの道』(2021年春号)の中でも取り上げられている（「泳ぐイノシシを追え！　なぜ彼らは海を渡り、ハンターと出会うのか(吉野かあこ著）」）。